

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
表面に赤さびが付着している。	もらいさびと言うもので、表面に風などで付着した鉄粉が雨水の影響を受けて、赤さびとなっている。	一旦発生したさびは落とすことが難しいので早めに柔らかい布で拭くか消しゴムで擦る事で、除去可能な場合があります。	
後付け金具付近の壁面が腐食している。	鉄製の釘を使用したため異種金属間での電位差が生じて、アルミ等は鉄に負けて腐食してしまう電食反応という現象が発生する場合があります。	鉄製の釘は使用しないでください。電食反応防止のために、ステンレス製の釘やネジをお使いください。 お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室まで、お問い合わせください。	
外装材を留め付けている釘が浮いている。	建物の揺れなどにより釘が浮いた。	専門工事業者へ依頼し、下地の有無を確認後もとの釘の周辺にステンレス木ねじ等で留め付けてください。留め直し後、釘頭は補修塗料で補修してください。	

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

 0120-20-4134